

# いきいき 笑顔あふれる

# 山城交流圏の未来に向けて

## 「京のエジソンプログラム(KEP)」

京都府乙訓教育局では、学校における科学技術・ものづくり教育を推進するため、産業界・青少年と科学の会=京都工業会・京都発明協会・京都経済同友会と連携し、昨年8月に「京のエジソンプログラム推進協議会」を設立し、具体的なプログラムを進めています。



研修プログラムとして、教職員を対象にこれまでに6企業の工場を見学し、その概要等を小・中学校に紹介する冊子「ジョイント・ガイド(乙訓教育局ホームページに掲載中)」として発行しました。研修参加者からは「子どもたちに作り出す喜びを感じるよう指導したい。」「ものに対する思い入れが強くなれば、大切に使う心も芽生え、環境教育につながる。」「などの感想が寄せられました。また、今年8月には、夏季休業中を利用した児童参加の職場見学・体験学習(電池作り)を実施しました。

今後の予定として、児童生徒がものづくり関連企業等を訪問する「職の体験プログラム」、実験や講話など企業から社会人講師を派遣する「ゲストティーチャープログラム」、企業と学校が連携して開発する優良教材作成、ものづくり教室を開催する「土曜ひろめきプログラム」等を計画しています。

問 乙訓教育局 ☎075-933-5130 ☎075-933-5229

## 「ともに創る・ともに潤う」地域の水辺物語がはじまりました



<山城うるおい水辺パートナーシップ事業がスタート>

「山城地域振興計画」に基づく住民との河川協働施策「山城うるおい水辺パートナーシップ事業」がスタートしました。10月4日(火)京都府宇治総合庁舎において、事業初年度の協働団体9団体の代表者に認定書を交付するとともに、振興局長・土木事務所長を交えた意見交換を行うなど事業発足式を開催しました。河川愛護の多様な住民活動を地元市町村とともに振興局が支援していく地域の水辺での新しい物語のはじまりです。



木村 勝尚さん(長岡京市在住)  
今年4月、商工会青年部の会議で「ガラシャ祭り以外に社会貢献ができないか」と、どこからともなく声があがりました。早速胸にあった環境への関心が沸き上がり、河川や公園・道路の清掃を提案すると、さすが!商工会青年部!躊躇することなく全員が賛成!何かの縁で府が新しく事業を創設するという話を聞き、募集が始まるとすぐに申し出て協定書を交わしました。早速12月に初めての清掃活動しますが、地元や通りがかりの方、川にも感謝されるよう綺麗にします。行って来ます。

問 各土木事務所企画調整室(担当) 乙 訓: ☎075-931-2157 ☎075-931-2150  
山城北: ☎0774-62-0547 ☎0774-65-2649  
山城南: ☎0774-72-9685 ☎0774-72-0830

## 郷土を愛し、世界にはばたく子どもの育成 豊かな心を育むために

フォーラムに570人が参加 子どもの読書活動推進事業



子どもたちが積極的に読書に親しみ、読書習慣を身に付けることを目指して、学校、家庭、地域社会が果たす役割について考える「やましろ子どもの読書活動推進フォーラム」を10月2日(日)に宇治市文化センターと宇治市中央公民館で開催しました。

当日は、宇治子ども文庫連絡会「南陵子ども文庫」による大型紙芝居「じごくのそうべい」でオープニング。実践発表や講演のほか、PTAやボランティア、公立図書館、学校などの読書活動の様子を紹介した展示をはじめ、ブックコンサートや山城の昔話絵巻、本の修理などの実演も行われ、多彩な催しとなりました。

小中学生の学習支援に110人の学生が活躍

学生パワー活用事業 ボランティア学生は年間を通じて募集  
山城教育局では、児童生徒へのきめ細かな学習支援を行うため、学生パワー活用事業を実施しており、教職や臨床心理士を目指す110人の学生がボランティアとして山城地域の小中学校66校で活動中です。(10月17日現在)

「子どもたちが大喜びで、学習意欲の向上につながっている。」「など学校からの反応は上々です。ボランティア学生からも「子どもたちの笑顔を見ていると、『来てよかった。来週もまた参加しよう!』という気持ちになります。学校に行くことが楽しみです。」「といった感想が寄せられています。

ボランティア学生は、年間を通じて募集しています。応募は山城教育局まで。  
問 山城教育局 ☎0774-62-0148 ☎0774-62-9207



## 家庭教育フォーラム

家庭・地域社会・学校の連携を図るとともに、子育てに関わる全ての人々が協力し合って家庭教育を行う重要性を理解し、家庭の教育力を高める機会とします。

乙訓地域 12月4日(日)13:30~ 府立婦人教育会館(長岡京市)  
乙訓地域...子どもの読書活動推進フォーラム(同時開催)  
問 乙訓教育局 ☎075-933-5130 ☎075-933-5229  
山城地域 12月10日(土)13:30~ 加茂町文化センター(加茂町)  
問 山城教育局 ☎0774-62-0988 ☎0774-62-9207



## 「府民参画・再生の森づくり」ワークショップ参加者募集!

城陽市の東部丘陵地で計画しています木津川右岸運動公園(仮称)につきまちは、山砂利採取跡地の自然再生と緑豊かな公園づくりを府民の皆さまとともに進めたいと考えています。

その第一段として、山砂利採取跡地の自然再生を目指す「再生の森づくり」について広く府民の皆さまの意見を聞きながら検討することを目的としたワークショップを開催することとなり、参加していただける方を募集しています。

日程等  
第1回 平成17年11月13日(日)13:00~16:30 テーマ:「一緒に再生の森づくりについて考えよう!」  
第2回 平成17年12月11日(日)13:00~15:00 テーマ:「みんなで自然を呼び戻そう!」  
第3回 平成18年 1月29日(日)13:00~16:00 テーマ:「あなたも森づくりに参加しませんか!」

▶計3回/30名募集/場所:(財)青少年野外活動総合センター(城陽市)  
▶本公園における森づくりの課題を認識した上で、目指す森の姿をイメージしてもらい、府民参画による森づくりの具体化に向けて、幅広く議論したいと考えます。ワークショップの他にも「森づくりに向けた体験イベント」を実施します。詳しくは振興局、土木事務所、城陽市役所等で配付している案内パンフレット、または山城広域振興局HPの最新情報をご覧ください。  
問 山城北土木事務所道路計画室 ☎0774-62-1731 ☎0774-65-2649

## 「かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト 宇治2005」宇治地域通勤交通社会実験



自動車は非常に便利な乗物ですが、それゆえに、過度に依存しているところがあります。京都府では昨年度、交通需要マネジメント施策基本計画を策定し、環境的に持続可能な交通行動への転換を目指して、交通問題を改善する取組を始めたところです。

その一環として、国土交通省、京都府、宇治市、交通事業者等で構成する「宇治地域通勤交通社会実験推進会議」を設置し、通勤時間帯に渋滞が発生している宇治市宇治地域において、「かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト宇治2005」を実施しました。

これは、宇治地域に立地する事業所から募集した約230人のモニターの方々インターネット等を利用した数回のコミュニケーション・アンケートを実施、自身のクルマ利用の実態を自己分析し、環境や健康に配慮した通勤行動プランを作成してもらった上で、それを実践して自己評価することにより、自発的な交通行動の転換を促すものです。また、周辺の事業所約150社、約5,000人を対象に、「宇治地域通勤マップ」や「通勤における環境と健康についてのメッセージ冊子」を提供し、行動プランを作成してもらう1回限りのアンケートを実施しました。

現在、アンケート結果や同時に実施した交通量調査結果の分析を行っており、12月に実施する事後アンケート調査結果と合わせ、今回の施策の効果検証を行います。  
問 山城北土木事務所企画調整室 ☎0774-62-0547 ☎0774-65-2649

## 「宇治茶の郷づくり」の推進 貴重な財産を次代へ

宇治茶は、800年の歴史を有し、日本を代表するブランド商品であり山城地域の大きな財産です。その宇治茶を活かして地域活性化を図っていくため、現在、京都山城・宇治茶の郷づくり構想を策定しています。

また、市町村や関係団体等と連携しながら、宇治茶の良さを「知る・楽しむ」仕組みづくりに取り組んでいます。

7月から山城地域のお茶産地を巡って宇治茶の魅力にふれてもらう京都山城「宇治茶の郷」スタンプラリーを実施し、また8月には、小学生の親子を対象としたお茶摘み体験ツアーやお茶を使った料理教室を実施しました。

9月17日(土)文化パルク城陽において、宇治茶800年の歴史と文化の香りフォーラムを開催し、「広げよう宇治茶の魅力、つなごう人と地域の取組」をテーマに宇治茶の魅力とそれを活かした地域の活性化について多くの府民の皆様から意見、提案をいただくとともに、お茶する時間として玉露、抹茶、かぶせ茶、せん茶の4種類の宇治茶を楽しんでいただきました。

このフォーラムには約150人の参加があり、参加者からも「お茶がいつも身近な存在になりました」という声があり、全国に向けてこの山城地域「宇治茶の郷」から宇治茶の魅力を発信できました。



吉田 真奈里さん(京都市在住)  
FMラジオで、このイベントを知り、参加しました。今は、自動販売機で簡単に買える緑茶ですが、昔の人々の苦勞の積み重ねの賜物であることを知りました。会場でいただいたかぶせ茶は、最初お茶の味はせず、ん?と思っていたら、飲み口のまろやかな甘い感触と後味がとても良く、日々の疲れをとってくれました。毎日口タバタした生活の中、お湯をゆっくり冷まして、玉露やかぶせ茶を楽しむ時間も大切だと感じたひとときでした。

問 農林商工部企画調整室 ☎0774-21-3229 ☎0774-22-8865

## 山城竹フェアを開催

9月17日(土)文化パルク城陽において、山城地域の放置竹林拡大の問題や竹・竹製品の良さを知ってもらおうと、竹・竹林の写真や竹炭・竹関係資料の展示、竹の茶道具・竹製品の展示即売、大学の竹高度利用研究成果の展示、府民の竹細工作品展示を行いました。宇治茶800年フォーラムとの併催で約200人の参加がありました。

参加者からのアンケート(158人)では、放置竹林問題を知った竹フェアで47%の方が知った、竹林整備については、49%が所有者がもっと手を入れるべき、また、35%が竹林整備ボランティアがあれば参加したい、との回答があり、竹・竹林への関心を深めていただきました。  
問 農林整備室 ☎0774-21-3450 ☎0774-22-8865

## 地域でとれたものを食べよう!(地産地消の推進)

やましろ食と農の交流シンポジウム

6月23日(木)から文化パルク城陽において、消費者と農産物直売所の関係者が交流することにより、消費者ニーズを重視した直売所運営を図るとともに、消費者の農への理解の促進や地産地消運動を推進することを目的としたシンポジウムを開催しました。

当日は、約120人の参加があり、直売所の問題点や改善点等の報告をはじめ、直売所開設者と消費者の率直な意見交換が行われました。

問 農林商工部企画調整室 ☎0774-21-3229 ☎0774-22-8865

来て・見て・ふれて・味わって 地域の食と文化を楽しむ交流会の参加者募集

12月13日(火)午前10時から午後3時まで京田辺市中部住民センターにおいて地域の食と文化を楽しむ交流会を開催します。下記のとおり参加者を募集しますので、ふるってご参加ください。

午前:講演「たからもの見つけた!ー地産地消の食育からー」  
講師 食育・料理研究家 坂本廣子先生  
午後:さば寿司教室(販売) 伊勢もめんの刺子教室、郷土料理教室、小かぶの葉寿司教室、漬物教室、手づくりこんにやく・紫黒米甘酒教室。各講座試食有  
各講座20名程度で実費(300円~500円)をいただきます。(要事前予約:11月30日(水)締切(先着順)、定員になり次第受付を終了させていただきます。(受付時間:月~金9:00~17:00)  
申 山城北農業改良普及センターまで、お電話でお申込ください。  
問 同センター ☎0774-62-8686 ☎0774-62-6416



## 「やましろ観光の推進」 ~地域の魅力、再発見!~

山城地域の広域的な観光振興を推進するため、市町村、観光協会、観光ボランティア等の関係団体と連携し、府民の皆様にもご参画いただきながら新たな観光モデルコースを設定していくなど、地域の魅力を高め、発信する取組を進めています。



やましろ観光 探検・体験・再発見事業  
本年6月に山城地域の魅力を再発見できるような「ディスカバーやましろ魅力の旅おすすめ観光モデルコース」を公募、88コースもの多数のご応募をいただきました。

8月にはその中から入選8コースを発表し、今後、このコースを参考にして専門家等によるモニターツアーを行い、「山城地域のおすすめ観光コース」として広く情報発信していきます。

また、市町村等と連携し、イベントや旬の観光情報等を紹介する観光情報チラシ「京都やましろ旅のたより」を6月から毎月1回発行しています。

おすすめ観光モデルコース入選者 中西 美子さん(笠置町在住)



私は今回、若い女性等をターゲットに恋愛成就をテーマにして、南山城村の恋路橋、恋志谷神社や笠置町の願穴、巨岩、わかさぎ温泉「いこいの館」等を巡るモデルコースを提案しました。広域振興局のこうした取組が契機となってより多くの

方々に南山城地域を訪れていただき、一層、地域の活性化が図られることを期待しています。豊かな自然と温泉で心身ともにリフレッシュ。皆さんのお越しをお待ちしています。

問 商工観光室 ☎0774-21-2103 ☎0774-22-8865

## 応援します元気な企業!!

~「シリーズ 山城地域元気な企業づくりセミナー」を開催中~

山城広域振興局では、(財)京都産業21と共催で、ものづくり産業を中心とした企業の活性化を図り、元気な企業づくりを応援するため、「山城地域振興計画」に基づき、参加者公募型のセミナーをシリーズで開催しています。

企業の皆様方のニーズが高いテーマを各回ごとに設定し、大学教授やコンサルタント、企業経営者の方からの基調講演の後、管内に立地する企業の代表の方から事例発表やパネルディスカッションをしていただくなど、開催の都度、内容を充実していく中で毎回多数の参加者に出席をいただいています。

これまで3回開催し、1回目は本年5月、京都大学宇治キャンパスで「産学公連携」をテーマに、2回目は7月に久御山町商工会館で「経営革新」を取り上げ実施しました。さらに3回目は10月、京田辺市商工会館で「市場の求める新製品開発」をテーマに開催したところです。

今年度は、さらに4回目を開催する予定で、こうした取組により元気な企業づくりを積極的に応援していきたいと考えています。  
問 商工観光室 ☎0774-21-2103 ☎0774-22-8865